



## 杉風荘クリスマス



## お楽しみ会



12月21日（木）、杉風荘でクリスマス会を行いました。

職員によるハンドベル演奏やダンス、クリスマスソングを楽しんだ後、ケーキとシャンメリーをいただき、一足早くクリスマス気分を味わいました。

今年もサンタクロースとトナカイに扮した職員から入所者の皆様へお菓子のプレゼントを手渡しました。



「社協だより」は赤い羽根共同募金の配分金により発行しております。



# 新春のご挨拶

上小阿仁村社会福祉協議会副会長 小嶋有逸

新年あけましておめでとうござい  
ます。

皆様におかれましてはお健やかに  
新年をお迎えのこととお慶び申し上  
げます。

また、皆様には社協会費を始め日  
赤会費、赤い羽根・歳末たすけあい  
募金に対するご理解とご協力を賜り  
心より感謝申し上げます。

先日公表された将来推計人口では、  
村の人口は約30年後の令和32年には  
760人と推計されております。ま  
た、昨年、一昨年と豪雨災害が村を  
襲いました。この元旦には能登半島  
を中心とする大地震が発生しました。  
こうした人口減少が進む過程や大き  
な災害の初期段階では、やはり地域  
の方々の支え合いが重要になると思  
います。

そのため、社協では「人と人がふ  
れあい、支え合い共に生きる地域づ  
くりの推進」という基本理念を定め、  
その実現に向けて、①地域の人どう

しがふれあい、支え合える仕組みづ  
くり、②関係団体等との連携・協働  
による地域生活課題の把握とその解  
決、などを経営方針として各種事業  
を推進してきております。

在宅福祉の充実・強化のため、一

昨年からは「村の御用聞きプロジェ  
クト」を、昨年からは「村民ふれあ  
い広場」などの取組をスタートさせ  
ております。今後も、地道な活動を  
粘り強く展開し、徐々にはあつて  
も基本理念に掲げる地域の姿に近づ  
けて参りたいと考えておりますので、  
引き続き皆様のご理解とご協力をお  
願い申し上げます。

なお、村民の皆様に寄り添った社  
協の新しい活動を先頭に立って引つ  
張ってくださいました萩野会長です  
が、この度、会長及び理事職を勇退  
されることとなりました。

萩野会長におかれましては、平成  
29年からこれまで7年近くにわたり  
文字通り我々のリーダーとして、前

述の在宅福祉に係る新たな事業を立  
ち上げるなど、常に新しい社協の形  
を追求してこられました。ここに、  
これまでのご奮闘・ご指導に感謝申  
し上げ、お礼の言葉に代えさせてい  
ただきます。

後任の会長につきましては、1月  
15日開催の評議員会及び理事会にお  
いて選定される予定となっております。

さて、今年の干支は辰です。辰年  
といえば必ず閏年。閏年といえばオ  
リンピック・パラリンピック、とい  
うことで、今年7月にパリで開催さ  
れるオリ・パラでの日本人選手の活  
躍を期待するとともに、テレビの前  
で大いに声援を送りたいと思ってお  
ります。いずれにいたしましても、

本年が皆様にとつて昇り龍のように  
運氣がぐんぐん上昇し、元気で楽し  
い一年となりますよう心よりお祈り  
申し上げます。新年のご挨拶とさせてい  
ただきます。

## メリークリスマス ♪デイサービスきらり♪

十二月二十五日(月)、デ  
イサービスにてクリスマス  
会を行いました。

クリスマスにちなんだゲ  
ームやサンタからのプレゼ  
ントなど、今年も笑顔いっ  
ぱいの楽しいひとときとな  
りました。



## クリスマスプレゼント

ヘルパーきつり

訪問介護サービスをご利用  
の方へ、プレゼントをお  
配りしました。



# じぶんの町を良くするしくみ

## 赤い羽根共同募金運動

上小阿仁小・中学校の児童・生徒の皆様にも、赤い羽根共同募金にご協力いただきました。

児童・生徒代表の2人から、当協議会事務局へ「村や困っている人たちのために役立ててください」との言葉とともに、募金が手渡されました。

集められた募金は、子どもたち、高齢者、障がい者などを支援するさまざまな



▲子どもたちの善意が託されました

福祉活動や、災害時支援に役立てられます。

# 街頭募金を行いました

## 赤十字奉仕団

十二月二日、NHK海外たすけあい全県一斉街頭募金が行われました。

上小阿仁村では道の駅にて日赤奉仕団と当協議会職員が活動を行いました。多くの方々に募金にご協力いただき、本当にありがとうございました。



# つながり ささえあう みんなの地域づくり

十二月一日から三十一日まで「歳末たすけあい運動」が行われました。

この運動は、一人暮らしや寝たきりのお年寄りの方々に、楽しいお正月を迎えてもらうためのものです。

多くの皆様から募金をお寄せいただき、本当にありがとうございました。皆様からお預かりした大切なお金を通じて、たすけあいの気持ち・思いやりを届けます。



十二月二十六日(火)、歳末たすけあい募金を活用し、村内の社会福祉施設4施設へあたたかい靴下をお届けしました。



シヨートステイこあに様



友生園様



グループホームほおずき様



杉風荘様

### 車椅子を寄贈 いただきました

令和五年十一月二十九日、秋田県社会福祉会館にて車椅子の贈呈式が行われました。

株式会社ツルハホールディングス様及びクラシエ株式会社様より車椅子1台を寄贈いただきました。

今回いただいた車椅子は、自走式で座面クッションが6cmと厚みがあり、座り心地がよく通気性も高いものです。

杉風荘にて大切に使用させていただきます。ありがとうございます。



### ふれあい広場感謝祭を 開催しました

今年度から村民のふれあい・支え合いの機会創出を目的としてはじまった「ふれあい事業」は、毎週水曜日に福祉センターを開放して、カラオケや囲碁など思い思いに楽しむ常時開催のふれあい広場や、ボランティア調理員が腕をふるうふれあい食堂、移動手段がない村民向けの買い物支援ツアーなど、多くの事業を行ってきました。

このような事業を行えるのも、ひとえに運営ボランティアの皆さま、参加者の皆さま、村民の皆さまのお力添えがあつてこそ。そこで日頃の感謝を込めて、『ふれあい広場感謝祭』を開催しました。

平日開催にもかかわらず、約70名の方にお越しいただきましたありがとうございました。



◀昼食のきりたんぼ鍋、社協の畑でとれたサツマイモ(焼き芋)は、ボランティアの方々に準備していただきました



▶オカリナ演奏やカラオケ大会も行いました

### 協力団体の動きをご紹介します

#### ★ふれあいお弁当

～民生児童委員協議会～

十一月一日、食生活改善推進員、男性の料理教室参加者、そして民生児童委員協議会の方々により美味しそうなお弁当が作られ、八十歳以上の高齢者世帯を対象に高齢者ふれあいお弁当として配布されました。



#### ★活動賞を受賞しました

～老人クラブ連合会～

令和五年度全国老人クラブ連合会活動賞表彰を沖田面地区老人クラブが受賞しました。サツマイモ栽培などの生産活動・花壇づくりなどの環境整備事業・グラウンドゴルフ大会主催などの健康づくり活動のほか、日頃の活動が評価され受賞に至りました。おめでとうございます。

▼受賞を受け、村役場へ表敬訪問をしてきました。



#### ★老人クラブ文化祭に参加しました

～老人クラブ連合会～

十一月七日、あきた芸術劇場ミルハスにおいて老人クラブ文化祭が開催されました。県内十九市町村から三十五団体が参加し、上小阿仁村老人クラブ連合会も参加し、かみこあに音頭を披露しました。



#### ● 歳末たすけあい弁当をお届けしました

十二月三十日(土)、歳末たすけあい募金を活用して八十歳以上の一人暮らし九十五名へ社協職員が手分けをしてお弁当をお届けしました。

受け取ったみなさんからは「ありがとうございます」と喜びの声が聞かれました。





令和五年十月一日から、令和五年十二月三十一日まで、に寄せられた善意をご紹介します。(敬称略)

〇香典返し

大 海	小林 隆
下五反 川	小林 金四郎
堂 川	伊藤 清
下五反 沢	中田 恵美
沖 田 無	古矢 和彦
水 田 無	山形 義文
沖 田 面	高田 繁二郎
沖 田 面	佐藤 正志
沖 田 面	宮野 亜矢子
沖 田 面	伊藤 勉
小 沢 田	小林 信
沖 田 面	高橋 栄子
大 海	清水 常雄

〇物品寄付

大 林	佐藤 正志
長 信	武石 紘子
小 沢 田	伊藤 章司
大 海	清水 常雄

(紙おむつ)

皆様からの善意は、地域福祉活動に有効に使わせていただきます。ありがとうございました。

～職員を募集しています～

社会福祉協議会では、職員を募集しています。

〈職種〉 ・デイサービスにおける介護の助手  
 ・ヘルパーさん  
 ・杉風荘における看護師、准看護師  
 ・杉風荘における調理員

〈勤務〉 午前のみ・午後のみ・午前中の2時間  
 毎週月曜日だけ、など多様な働き方に対応します。

興味をお持ちの方は、お気軽にご連絡下さい。

【問い合わせ先】 ☎018-4421  
 上小阿仁村小沢田字向川原80  
 上小阿仁村社会福祉協議会  
 総務課 伊藤まで  
 ☎0186-77-3057



～パチンコ台をご利用ください～

この度、脳の活性化と手指の機能訓練等を目的にデイサービス（月・火・木・金曜）とふれあい広場（水曜）において使用するパチンコ台を準備しました。

皆様のご利用をお待ちしています。



除排雪中の事故にご注意を

例年1、2月は、降雪量が多く、雪下ろし等除排雪作業中の事故が増える傾向にあります。県では、令和6年1月6日（土）から1月14日（日）までを秋田県雪害事故防止週間と定め、除排雪作業中の安全対策を呼びかけています。雪下ろしや除排雪作業を行う際は、ヘルメットや命綱の装着など安全対策の徹底とともに、気象情報に十分留意して、事故防止に努めてください。

【安全対策のポイント】

- 1 無理はしない。作業中はこまめに休憩を！
- 2 ふたり以上で作業を！
- 3 適切な服装で！
  - ・防寒着：着ぶくれを避け、薄手で防水性のあるもの
  - ・手袋・靴：すべりにくく、防水性・防寒性のあるもの
- 4 ヘルメット・命綱・安全帯の装着を！
- 5 「はしご」はしっかり固定！
- 6 屋根の雪のゆるみ（落雪）に注意！
- 7 除雪機利用中の事故に注意を！
  - ・回転部の作業はエンジンを止めてから
  - ・作業中の転倒注意と周囲の安全確認を

